

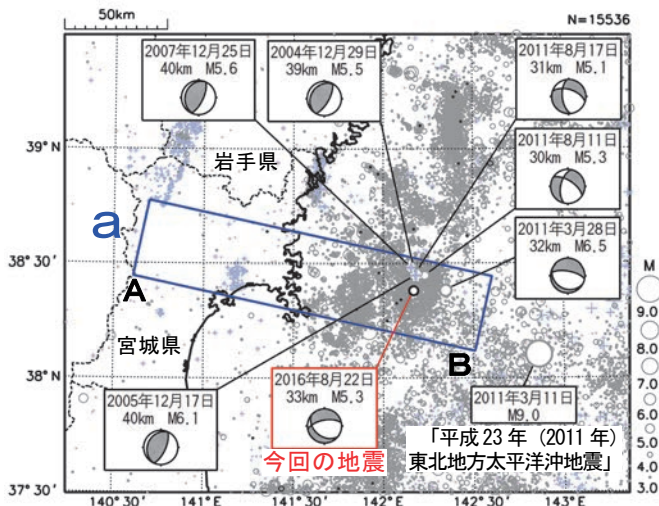
8 月 22 日 宮城県沖の地震

震央分布図

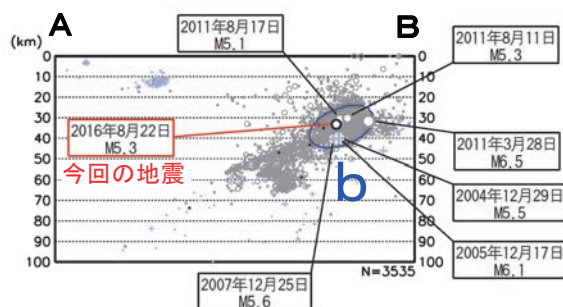
（1997 年 10 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$ ）

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2016 年 8 月の地震を濃い○で表示。

図中の発震機構は CMT 解



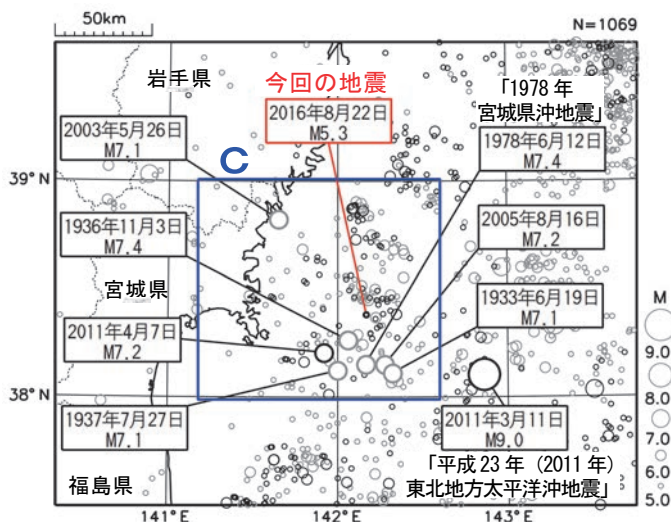
領域 a 内の断面図（A-B 投影）



震央分布図

（1923 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$ ）

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

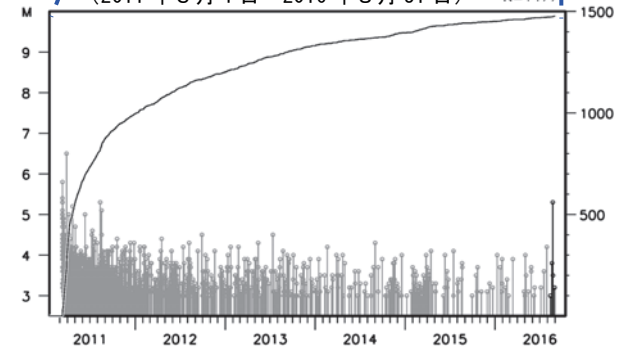
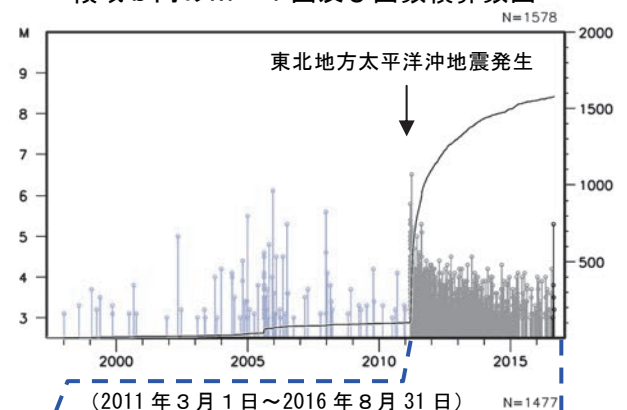


2016 年 8 月 22 日 15 時 11 分に宮城県沖の深さ 33km で M5.3 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は南北方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」発生以降に地震活動が活発化したが、それ以前にも、M5.0 以上の地震が 5 回発生している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1978 年 6 月 12 日に「1978 年宮城県沖地震」（M7.4、最大震度 5）が発生するなど M7.0 以上の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算数図



領域 c 内の M-T 図

